

小平市観光まちづくり振興プラン策定の経緯

1 プラン策定の目的

小平市では平成27（2015）年度をピークに人口減少が始まると予測されており、人口減少が始まる前に、地域活性化に着手する必要がある、そのひとつの手段として「観光まちづくり」に取り組む。

観光まちづくりには、市民自らが小平市のよさに気付き、地域に誇りや愛着を持ち、住み続けたいと思うことと、市外居住者に小平市の魅力を伝え、新たに小平市に住んでみたいと考える方が増えることを期待している。

小平市観光まちづくり振興プランは、これまでのシティセールスの取り組み実績をふまえて、観光まちづくりの観点から目指すべきイメージを明確にし、その実現に向けた方策を示すものとする。

2 プランの位置づけ

本プランは、観光まちづくりの基本理念や将来の方向性を示すものであり、計画的に取組みを進めるための指針と位置づけ、また、産業（商工業・農業）の分野にとどまらず、広報、地域社会、緑、水、文化振興、生涯学習など市の施策のさまざまな分野にも関わるため、本プランは「小平市第三次長期総合計画」をはじめ「小平市都市計画マスタープラン」「小平市みどりの基本計画」「小平市教育振興基本計画」「小平市の文化振興の基本方針」など既定の計画等との整合を図ります。合わせて、国や東京都の施策の動向をふまえた内容とする。

また、小平市のよさや、まちの魅力を地域全体で見直すこと、及びおもてなしの心を広げることが大切であり、観光まちづくりには、関係団体や民間事業者、市民など多様な主体が参加し、協力しあうことが不可欠。このため、本プランは多様な主体が観光まちづくりに参画することを促すものとする。

3 プランの対象期

平成26年度から平成35年度（令和5年度）までの10年間とし、期間内においても、社会情勢の変化や観光まちづくりの進捗状況等に応じ、適時、見直しを図るものとします。

4 検討委員の選任

検討委員 12名（学識経験者2名、関連団体3名、事業者2名、公募5名）

公募…応募条件 市内在住の20歳以上の方

募集人数 5人以内

任 期 7月中旬から平成25年2月まで（会議
は5回、平日の昼間に開催予定）

謝 礼 1万2千円（日額）

応募方法 6月20日（水）までに、「市外からも多くの人に来てもらえ
るような小平のまちの魅力づくり」についての作文
（8百字程度）

5 プランの策定までの経過

※当初は平成24年度に検討開始し、平成25年3月には完成させ、25年度から運用する予定であったが、コンサルタントなどの支援が無く、一から検討委員と職員で作り上げたプランであり、検討に検討を重ね、内容に精査をかけた結果、1年間延長して策定した。

①検討委員会等スケジュール

「小平市観光まちづくり振興プラン」のP48、49参照

②庁内体制

連絡会（平成24年度6回、25年度2回、合計8回開催）

企画政策部	政策課	
	秘書広報課	
市民生活部	地域文化課	
	市民協働担当	
	産業振興課	事務局
環境部	下水道課	
都市開発部	まちづくり課	
	公共交通担当	
都市建設部	水と緑と公園課	
教育部	生涯学習推進課	
	体育課	

調査研究部会（平成24年度8月までに4回実施）

上表に掲げる関係課等に所属する職員により構成する。